

おのころ健康だより

『パンデミック条約』

今回は時事ネタです。海外では問題になってると聞くのですが、日本では新聞もテレビも扱わない話題のようなので取り上げます。

この「パンデミック条約」は、WHO(世界保健機関)が新型コロナウイルスのパンデミックを踏まえて新たに作ろうとしている**国際条約**の事です。

WHOの加盟国196か国がパンデミックに対してどのように予防するか、また次に起きた際の対処法などの仕組みづくりが目的とされています。

ここまでの内容ですと、良い話で問題はなさそうに思えると思います。

ですが、この「パンデミック条約」が問題になるのは、**国際条約**であり、感染症が流行したときには各国の憲法の上になることです。

どういうことかというと、WHOの支持に政府が従わなければなりません。日本政府の上にWHOが来てしまっています。

「パンデミック条約」には

- ① 世界的管理
- ② 医薬品製造能力強化
- ③ 知的財産権の免除
- ④ パンデミック対策の医薬品の国際公共財化

が明記されており、パンデミック対策のもとに世界中の人の行動を制限できる内容になっています。

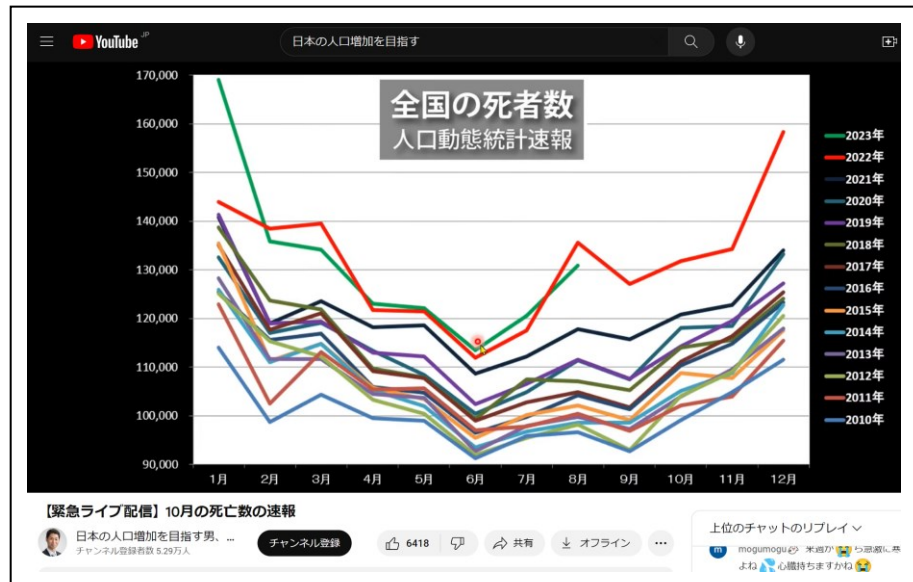
実際に数年前にあった、県をまたいで移動や、ワクチンを打たないと飛行機に乗れないなどが自主的な行動ではなく、WHOのよって禁止されるようになってしまいました。当時、ニュースで中国の状況が放送されていたと思いますが、日本でもあのよな管理がされる可能性があると思うと怖いと思いませんか？

新型コロナウイルスワクチンの接種は2回目までは職場などからの強制で摂取された方も多いと思います。そのあとは副反応でしんどい思いをして摂取していない方も多いですが、この「パンデミック条約」ができたなら、個人の考えによる行動の選択ができなくなる可能性があります。

また、WHOの認可を受けた製薬会社が多大な利益を上げるとは、今回の新型コロナウイルスの件で皆さんもなんとなく気づかれたことでしょう。逆に日本の製薬会社は認可がなかなか下りない報道も憶えておられますか？

今回話題にした「パンデミック条約」は国際条約で、日本国内の政治の事に収まりませんが、**我々の健康問題に政治も無関係ではない時代が来ている**。あまり面白くないどころか、腹立たしい話の多い政治関連のニュースですが、ぜひ、政治にも目を向けていきましよう。新聞やTVは政治家にとって本当に不利な情報は出ない傾向なので**大手メディア以外の情報を確認するのが大事です**。

日本の超過死亡数(死者数が例年の水準をどれだけ上回ったかの数)



元々、高齢化によって死者数は年々増加傾向でしたが、2022、2023年の急激な死者の増加はもう少し話題になってもよいと思います。

これは1例ですが、キーワードが分かれば、情報収集は出来ます。ぜひ、大手メディアが報道しない大事な話題を見つけてみてください。